東北国際物流戦略チームについて

設立趣旨

H17.11閣議決定「総合物流施策大綱」及びH19.3東北経済連合会報告「東北における戦略的国際物流体系の構築に向けて」の提言が出されている状況を鑑み、産学官のメンバーで東北地方（新潟県を含む）における効率的な国際物流の実現のための施策の検討を行う。

検討内容

① LCL（小口混載輸出）の支援
② インランド・デポ（内陸通関拠点）の設置・活用
③ ポートセールスの促進

検討の進め方

平成19年

8月6日（月）
【第1回本部会】
- 設立趣旨、設置要綱等の確認
- 東北の国際物流に関する現状・課題について共通認識
- 戦略チームでの検討施策、検討体制（WGの設置）について確認
- 今後のスケジュールの確認

8月～9月
【第1回WG】

LCL(小口混載輸出)WG	ｲﾝﾗﾝﾄﾞ・ﾃﾞﾎﾟ(内陸通関拠点)WG	ﾎﾟｰﾄｾｰﾙｽWG

- 各施策の実現に向けた課題、取組方針について検討
- 次回の検討事項の確認

10月～11月
【第2回WG】

LCL(小口混載輸出)WG	ｲﾝﾗﾝﾄﾞ・ﾃﾞﾎﾟ(内陸通関拠点)WG	ﾎﾟｰﾄｾｰﾙｽWG

- 各施策の実現に向けた取組方針について調整
- 取組方針を踏まえた提言（案）の検討

平成20年

2月頃
【第2回本部会】
- WGでの検討結果を総括し、取組方針を提言としてとりまとめ

各者において、提言（取り組み方針）に沿った取組みを進める